



読書習慣

校長 鍋木 隆

今年も読書週間（10/27～11/9）が始まりました。しかし、私は読書がどうも苦手です。小さな頃から本がなかなか手につかず、夏休みの宿題も、ワーク類はあつという間に終わらせるのに、読書感想文だけがいつも最後まで残り、毎年のように2学期が始まる前日の夜に泣きながらやっていたことを覚えています。結局、学生の頃は、そのままほとんど本を読まない生活でした。そんな私も教師になってから、読書の大切さに気づき、「やっぱり本を読まなきゃだめだ!」と感じるようになりました。しかし、長年込み付いた「本なし生活」そう簡単に変えることはできませんでした。

では東中生はどうでしょう？私の幼少期とは真逆な感じですよ。

全国学力学習状況調査と共に実施した生活に関する質問紙調査によると、「学校の授業以外に、1日当たりどれぐらいの時間、読書をしますか。」の問いに対し、「30分以上」と答えた生徒は、東中生が39.9%、全国は29.2%です。中には、「2時間以上」が7.8%もいます。全く読まない生徒は、全国で35.6%もいるのに対し、東中生は18.8%しかいません。

東中の図書室の本の貸し出し数も、今年度の4月から9月までの5か月間（8月を除く）で4千冊を超え、一人当たり月に1.9冊を読んでいる計算です。5年前が1.1冊でしたので、年々、どんどん増えてきています。さいたま市の平均が、一人当たり月に約1冊ということですので、2倍に迫る勢いで読んでいることになります。本当に、東中生には本好きの生徒が多く、読書をよくしていると感じます。

また、東中には「朝読書」という時間が日課表に組み込まれています。毎朝、登校直後の8時25分から35分までの10分間、全校生徒が自分の選んだ本を読むのです。みんな黙々と読書をしています。担任をはじめとした教職員も、生徒と同様に読書します。活気ある学校生活の中で、唯一、学校中がシーンと静まり返る時間です。読書習慣を身に付けるとともに、落ち着いた雰囲気の中で学習をスタートさせる源となる時間です。

さらに、東中には「ビブリオバトル」という他校には滅多にない独自の取組があります。ビブリオバトルとは、知的書評合戦のことです。おすすめの本を持ち寄って、魅力を一人ずつスピーチします。その後、質疑応答を経て、全員で一番読みたくなった本に投票し、多数決でチャンプ本を決定するのです。東中では、2年生と3年生が国語の学習として行っています。まず、各班の中で予選を行い、班代表を決めます。次に、班代表が学級の中でスピーチを行い、学級代表が決まります。3年生は、各学級代表がさらに東中発表会でバトルを繰り広げ、東中のチャンプ本を選ぶのです。私も、学級予選会や東中発表会を見ましたが、どの生徒も本当によく本を読み込んでいて、自分の言葉で上手に本を紹介しているなど感心しました。こんな取組も、読書好きの東中生を増やしている一つの要因だと思います。



さて、読書嫌いだったその後の私ですが、少しずつではありますが本を読むことが苦でなくなり、今では、人並みとまではいかないものの、昔よりはずいぶん本を読むようになりました。今は、テレビドラマでもやっている「陸王」という本を読んでいます。少しは、人としての幅も広がっていればよいのですが…。

【本気のあいさつ】を交わそう 校長朝礼より

学校教育目標

輝く命 生きる力

目指す生徒像

目指す教師像

目指す学校像

気迫ある生徒

気概に満ちた教師

活気ある学校

会食サービス 10月14日(土) 吹奏楽部が参加

今月は吹奏楽部の高橋杏奈さん、藤井光葉さん、徳重咲さん、山岸麗羽さん、井丸モモさんが参加しました。出し物は、来賓玄関前に2年生部員が全員集合し「宝島」の演奏を披露しました。また、アンコールでは即席で「翼をください」の合唱を披露し、地域の方々は大いに楽しんでいました。以下参加者の感想です。「演奏を喜んでいただけて嬉しかったです。」「色々な気配りをして大変だったけれど、楽しく食事ができました。」「会食に参加した人に街中であいさつしていただきとても嬉しかったです。」「普段あまり食事の手伝いをするのではないのでよい経験になりました。」「これからも地域の行事に参加し、多くの人に演奏を聴いていただきたいです。」



笑顔でお年寄りに接しました。

「留学生が先生」 10月20日(金) 3年生 総合学習

3年生は総合的な学習の時間にモンゴル、キルギス、セルビア、メキシコからの留学生4名を招き、「留学生が先生」を開催しました。それぞれの留学生が各クラスに分かれて、自国の地理・歴史などの説明や民族音楽・舞踊などを披露し、東中生との交流学习を行いました。授業後留学生から感想を伺いましたが、4名とも声を揃えて「生徒たちが礼儀正しく、いつも以上に楽しく授業ができました。この学校は素晴らしい。」とお褒めの言葉をいただきました。



メキシカンハットを被って

とうちゃれ 10月21日(土) カレー鍋焼きうどん作り

普段とうちゃれの安全管理員を務めている鳥居さんが講師として「うどん作り」を体験しました。調理室から漂うカレーの匂いにつられて集まった先生達もごちそうになりました。最後は避難場所運営訓練に参加していた生徒会役員も加わり楽しいひと時となりました。参加者の感想を紹介します。「うどんを切ったり、ゆでたりなどよい経験ができました。」「今日はいろいろな先生が来て一緒にうどんを食べたので良かったです。」「今までで最高のうどんでした。鳥居さんありがとうございます。」



最高のカレー鍋焼きうどん

避難場所運営訓練を実施 10月21日(土) 生徒会役員が参加

本校体育館を会場に、大宮区避難場所運営訓練が開催されました。台風21号接近のためあいにくの雨模様の中、生徒会役員の齋藤明君、児玉ももこさん、中田愛美さん、野上朝花さん、原田伯君の5人が救護班、食料班、物資班などに分かれて訓練に参加しました。地域の方々と共に活動することにより、災害時には率先して行動する大切さを学びました。



災害時、中学生は貴重な力になります

さいたま市駅伝競走大会 10月25日(水) 女子5位入賞

台風21号の影響のため順延となったさいたま市駅伝競走大会が駒場陸上競技場に場所を移して開催されました。競技場の変更に伴い、競技ルールも変更になりましたが、冷たい雨が降る中、東中男女駅伝部が競技場を力強く走り抜けました。男子は43位、女子は5位入賞、県大会出場の成績を収めました。

男女部長の感想を紹介します。男子・3年渡邊渚斗「男子は、結果こそ伴いませんでしたが、練習から本番までメリハリをつけとにかく楽しむことができました。みんなで

苦しいときも励まし合いながら汗を流したことなど学んだことがありました。応援して下さった皆様ありがとうございました。」女子・3年関口杏璃「私たち駅伝部は明るく、面白い人たちばかりで辛い練習もみんなで乗り越えました。更に走りに磨きをかけて県大会では男子の分まで頑張ります。」

	男子メンバー	女子メンバー
1区	齊藤 廉	鵜野 楓奈
2区	松山 広大	関口 杏璃
3区	野口 輝仁	岡田 空
4区	佐藤 空大	秋元 心那
5区	菊池 峻雅	網野 碧波
6区	渡邊 渚斗	



県大会は
11月4日(土)
熊谷スポーツ
文化公園陸上競
技場で開催され
ます。

【毎日朝練習を男女で頑張りました。】

【県大会出場を決め笑顔の女子部】

つぼみの日・新入生保護者会を開催 10月26日(木)

大宮小学校と大宮東小学校の6年生を迎えて「つぼみの日」を開催しました。生徒会役員による学校説明や授業、合唱、部活動の見学を通して東中のことを理解してもらえたことと思います。生徒会長の齋藤君から「東中は優しい先輩ばかりなので安心して進学してください。」という説明もあり、児童達は楽しく見学を行っていました。また並行して「新入生保護者会」を開催しました。たくさんのご来校ありがとうございました。



会長・副会長と共に部活動見学中

合唱コンクールを開催 10月27日(金)

市民会館おおみやを会場にして「合唱コンクール」を開催しました。当日はたくさんの保護者、地域の方々に来場していただき大変ありがとうございました。最優秀クラスに1年1組、2年3組、3年4組が選ばれ、3年4組が11月1日に開催される「小・中合同音楽会」に出場します。以下実行委員長の感想を紹介します。3年阿部寿々菜「合唱コンクールでは、どのクラスも練習の成果を發揮し、素晴らしい歌声を響かせられたと思います。こんな素敵な合唱コンクールを実施できたのも、運営に協力してくれた生徒のみなさんや先生方のおかげです。また、来場くださったみなさまありがとうございました。」



歡喜の3年4組実行委員

部活動等の記録 ～栄光を讃えて～

新人体育大会さいたま市予選の主な成績

- 陸上 1年女子100m 第1位 猪股佑衣(13,32)
- ★★同埼玉県大会 第1位 猪股佑衣(12,91)
- 女子卓球部 団体戦ベスト8 県大会出場
個人戦県大会出場者 シングルス 2年 加藤里奈、近藤心香 ダブルス 今田菜桜・林菜月
- 男子剣道部 個人戦第5位 2年 山本直季 ベスト16 菅田涼太 ベスト32 平山拓聖 県大会出場
- 第17回さいたま市児童生徒科学教育振興展覧会
優秀賞 1年 渡邊実海 「洗濯物が乾く時間と条件」
- さいたま市読書感想文コンクール 推薦賞 3年 岩渕萌生 県中央展へ
特選賞 2年 三浦桃果 3年 村山碧 入選賞 1年 廣瀬健太郎
- 「税についての作文」 関東信越国税局管内納税貯蓄組合連合会会長賞 3年 齋藤はな
埼玉県納税貯蓄組合総連合会優秀賞 3年 村山碧、須釜彩芽 優秀賞 3年 相澤美葉
- 「私たちの自然を守ろう」コンクール 埼玉県知事賞 作文 3年 齋藤はな
朝日新聞社賞 作文 1年 齋藤千夏
- 「さいたま市青少年の主張大会」 入選 1年 メルビーリサ



県大会出場の選手一同